

第7回 『苗箱の補修・竹林整備・畑の雑草取りと苗の定植』

と き 2013年5月18日(土) 9:30 - 15:30 (17:00)

ところ ハウス・竹林・畑・(イチゴハウス)

天 気 晴れ

参加者 久保(午前)・高田夫妻・藤平(午後2時頃まで)・高橋・松下・佐々木
計7名 園主・和久さん

【午前】

- ・ハウスの苗箱の成長が芳しくないので、悪い苗は思いっきりよく除去し、いい苗だけを残し、全部で30枚の苗箱をキープした。
- ・竹林男子班と畑雑草取り女子班に分かれて作業をする。雑草の名前を忘れた！がいつもの根っこ張りの憎いやつで球根まで除去しないと意味がないと言われたが、「どうせ、また生えてくる」とのこと。園主と4人でがんばった。雑草除去後、和久さんが耕運機をかける。「午後から金太郎6、伝助3、小玉スイカ3をマルチを張って植えてください」と頼まれた。

【お昼】

- ・各自。北海道産の伝助すいかのことを調べる。

【午後】

- ・畑女子班は、はたして、定植できるのか！畑に肥料をまく。ツムラと堆肥、耕運機でうなって頂き、マルチを張るときになんと、3人退場。竹林男子班も竹林の作業終了後、畑に合流したが、松下さんと私、園主、和久さんが畑で高橋さんは、園主に「クロネコの前もやってくれ」の一言で一人竹林へと向かった。園主と和久さんはかぼちゃの苗を10本、定植。こちらの作業も結局、手伝ってくださり、2列張ったマルチの1本にすべて定植をした。それから行燈を立てて作業終了とした。緑のマルチと黒いマルチの違いや、マルチの張り方、鍬の使い方など、教えて頂いたり、見たりして覚えた。
- ・「ハウスのイチゴを3列、採っていいから、小さいのも採ってくれ」とのこと、竹林の高橋さんに声をかけ、イチゴハウスに向かった。園主と和久さんは、田んぼにいくとのこと。ハウスの広さに驚き、採ったイチゴの多さにも驚きこのイチゴを持ち帰り、ジャムにした。寺の時計は17時を指していた…

次回の作業予定(5月25日)： 田植え

(記録：チャリママ)